

事業所における自己評価結果（公表）

公表日：令和 5年 2月25日

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		整理整頓を常に心がけて適切な活動スペースの確保に努めています。 また、当日の利用児童に合わせて臨機応変に空間の設定を変えるなどの対応ができるように日々の朝礼で話し合っています。	今後も、適切なスペースの確保と環境整備に努めてまいります。
	2 職員の配置数は適切である	○		基準配置を上回る職員数を保っています。 利用児童の一人ひとりにしっかりと関わることのできる体制を心がけ、個々の成長に応じてマンツーマンでの療育も行ってまいります。	今後も、適切な人員を配置・確保して運営してまいります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいのある子ども、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にされている	○		利用児童の特性に応じた視覚支援や年齢発達に応じた物の配置・導線作りに努め、定期的に見直しを行っています。	今後も、利用児童一人ひとりの特性に応じた環境づくり・配慮をしていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		営業時間の前後・昼に施設内の消毒清掃と換気を行い、療育終了後は使用教材の洗浄除菌を毎日実施し清潔を保っています。 また、当日の利用児童に合わせて過ごしやすい環境設定にすることで心地よい環境を提供しております。	今後も、清潔で心地よい空間・環境づくりに努め、感染予防対策にもより注意してまいります。
業務 改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		毎日、サービス提供時間前に職員全体で集まり、利用児童の支援について話す時間を設けています。 また、定期的に会議を行い、評価や課題分析・日々の振り返りや業務改善についても話し合い共通理解に努めています。	今後も同様に、PDCAサイクルによる業務改善に職員全体で努めてまいります。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげている	○		アンケートを配布し、ご意見ご意向を把握する事により、改善につなげています。	今後も、常時保護者様からのご意見をいただき、把握したうえで業務改善につなげていきたいと思っております。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		COMPASS 発達支援センター公式Web サイトにて公開しております。	今後も公式Webサイトで公開してまいります。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		新型コロナ感染予防の為、現在、外部研修は控えておりますが、事業所内研修はできる限り定期的に行っております。	新型コロナ終息の際は、外部研修にも積極的に参加し、今後も、研修の機会を多くもち、職員の資質向上を図ってまいります。
適切 な 支 援 の 提 供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		個別支援計画の作成前に、アセスメントを実施しています。 定期的な保護者様との面談により、利用児童の状況や課題を確認し支援計画に反映しています。	今後も、適切な手順での支援計画を作成してまいります。
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		標準化されたアセスメントツールを使用し、保護者様のご意見・ご要望・児童の状況をもちろなく聞き取れるよう努めています。	今後もアセスメントツールを活用し、保護者様のニーズや児童の状況などの状況把握に努め、より良い支援の提供に努めます。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「移行支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		児童発達支援ガイドラインを遵守しています。 利用児童の特性に合わせた項目を選択し、必要な具体的な支援内容を設定しています。	今後も、一人ひとりに合わせた項目を選択し、保護者に解りやすい具体的な支援内容の提供に努めてまいります。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		作成された一人ひとりの支援計画内容は、職員全体で周知・共有し日々の支援を提供しています。	今後も、支援計画に沿った支援内容を、職員全体で細やかに提供できるように努めてまいります。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	○		支援計画をもとに、チームで立案・役割分担し、協力して支援を行っています。 その立案に対しては、日々話し合いをもち、改善・より良い支援提供に努めています。	今後もよりよい支援の提供ができるよう、チームでの立案に努めています。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		季節を取り入れた制作や行事を行ったり、個別療育以外の小集団療育等、利用児童の状況に合わせて日々の内容・支援を行っています。 また、COMPASS他事業所との情報共有や専門職の手法等、多彩な趣向を凝らした支援を行っています。	今後も活動が固定化しないよう、一人ひとりの状況に応じた支援に努め、その内容が利用児童に反映され保護者様に伝わるように配慮してまいります。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成している	○		個々の発達段階に合わせた計画に応じ、その都度個別活動と集団活動を組み合わせ対応しています。 PDCAサイクルに基づき確認も怠らないようにしています。	今後も同様に、適切な支援計画を作成してまいります。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎日その日の職員全体での打ち合わせを行い、職員配置や環境設定を行っています。 その日の担当児童のみならず、利用児童全員に対して共通理解と支援にあたることのできるよう情報提供に努めています。	今後も、支援するにあたり重要な時間と位置づけ、時間を惜しまず、情報共有と理解の一致に努めてまいります。
	18 支援終了後は、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		一人ひとりのその日の支援に対し、成功点・工夫・気になる点等を出し、次回利用時の支援につなげています。 勤務時間・業務の都合により参加できない場合もあるので、伝えあいや連絡ノート等で工夫し、共有が出来るようにしています。	今後も、振り返り・情報共有を大事に日々実施してまいります。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		日々の療育内容・体調・生活状況の変化等の気づいた点も記録し、職員間・保護者様に報告しています。 また、保護者様との連絡帳や口答連絡により、当日の利用児童の関する情報を頂くことで検証・改善につなげています。	今後も、適切かつ細やかな経過記録を行い、検証・改善に繋げられるよう努めてまいります。
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		定期的なモニタリング・面談の実施にて、保護者様からのご要望を取り入れながら児童の状況把握・見直しを行っています。	今後も、事業所内での個別支援会議にて利用児童の状況を明確に保護者様に伝え、モニタリングと計画の直しにより良く行えるよう努めてまいります。	
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		担当者会議には児童発達支援管理責任者が参画し、会議の内容については職員全体で共有しております。	今後も同様に児童発達支援管理責任者が参画することに加えて、状況に応じて児童の支援に関わった理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・臨床心理士などの専門職も参画してまいります。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		関係機関とは連携に努め、必要に応じて情報共有や相談を行っています。	今後も関係機関との連携を図り、児童の情報を共有した支援を行ってまいります。
	23 （医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等）を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○		現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	24 （医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等）を支援している場合）子どもと主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○		現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		コロナ禍の為、電話対応等も多いですが、送迎時に関係機関の先生とお話をせざる連携をとっております。	今後も、関係機関との連携を大切に、支援内容等情報共有と相互理解に努めてまいります。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		保護者様・関係機関の先生と必要に応じて情報共有の場を設け、情報共有・相互理解を図っています。	今後も、関係機関との連携を大切に、支援内容等情報共有と相互理解に努めてまいります。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		新型コロナの感染予防の観点から外部での研修等への参加は控えさせていただいています。	参加は、感染予防をふまえて今後の課題とします。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		新型コロナの感染予防の観点から外部での参加は控えさせていただいています。	感染予防・個人のニーズ・保護者様のご意向を確認し、検討し、個人情報等をふまえて今後の課題とします。
	29 （自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		新型コロナの感染予防の観点から外部での参加は控えさせていただいています。	参加は、感染予防をふまえて今後の課題とします。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		通所・送迎時に保護者様からの相談を頂くことがたくさんあり、園や自宅の様子をお伺いし助言を行っています。 また、こちらからの困り点をお伝えすることで状況や課題に気づき共通理解につながっています。	今後も、保護者様との普段からの何気ない会話や、子どもの状況についての話し合いを多くもち、気軽に相談し、適切な支援を心がけてまいります。
31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	○		相談を頂く中で、必要に応じた時間・面談を設け、状況に応じた助言を行っています。	今後も、気軽に相談しただけの信頼関係を大切に、困りに気づける対応力を職員全体で身につけていきます。	
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		ご契約時に丁寧な読み合わせを行い、解りやすい説明を行うよう努めています。	今後も丁寧な説明に努め、理解されたかの再度の確認も改めて行って参ります。
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		ガイドラインに沿った支援計画を立て、その計画に対して、ご意向・課題に相違ないか確認しながら充分な説明の上、同意を得るのが署名を頂いています。	今後も、児童の状況・発達に応じた支援計画を作成し、丁寧な説明を心がけ、しっかりと理解して同意いただけるよう努めてまいります。
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		連絡帳・送迎時・電話対応等の保護者様とのコミュニケーションツールを最大限に活用することと、こちらからの困り点への気づきによるお声かけ・助言を行っています。 また、希望により個別で家庭や事業所内での相談時間を設け、必要な支援と助言を行っています。	今後も同様に、細やかな対応と配慮を心がけて支援してまいります。
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		新型コロナの感染予防の観点から外部での参加は控えさせていただいています。	保護者様の開催につきましても、感染予防の観点から控えていただきますが、当分の間は定期的なお便り等での共通理解や開催への準備をしていきたいと思っております。
	36 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		保護者からの申し入れや相談に対しては、職員全体に周知し、状況説明と可能な範囲での対応を迅速かつ適切に対応しております。	今後も、助言や迅速な対応を心がけ、声の掛けやすく相談のしやすい事業所を目指します。
	37 定期的な連絡等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		季節ごとに会報の発行を行い、COMPASS公式ブログにて活動内容や利用児童の成長に関する報告をさせていただいています。	今後は、毎月のお便りでの活動報告や行事予定のお知らせ・公式サイトへの新着案内等、より充実させながら継続的に行なって参ります。
	38 個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報記載の書類は鍵付き書庫や管理の行き届く環境で保管し、情報流出がないよう取り扱いは慎重に行っています。 掲載等個人情報に係ることに 대해서는、その都度事前の確認をさせて頂き保護者様に同意を得ています。	引き続き個人情報情報は慎重に取り扱い、厳重な保管を徹底します。 職員全体での情報管理に対する認識もより高めたいと思っております。
	39 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		それぞれの特性に応じて、口頭だけでなく書面や提示物等のできる限りの手段を活用して情報伝達に配慮しています。	今後も、一つの方法にこだわらず改善を重ね、意思疎通・情報伝達の手段がよりよく増えていくよう配慮してまいります。
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		新型コロナ等の感染予防・個人情報保護の観点から地域交流は控えさせていただいております。	今後も、利用児童の安全を第一に考えて対応させていただきますが、感染予防の観点から控えていただきますが、当分の間は定期的なお便り等での共通理解や開催への準備をしていきたいと思っております。
	非 常 時 等 の 対 応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		各種マニュアルにつきましては、保護者様にも確認していただきやすいように事業所の玄関に掲示し、周知しています。 また、発生想定訓練は定期的に行い、訓練結果に対しての改善も職員で話し合い、突然の発生に備えています。
42 非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練を行っている		○		定期的な火災・地震・風水害・不審者対応訓練を行い、訓練後の職員間での共通理解・改善に努めています。	今後も定期的な想定を変えた避難訓練を行い、突発時の職員の対応力をつけ、非常災害の発生に備えてまいります。
43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のことでの状況を把握している		○		契約時やその都度で保護者様に十分な確認を行い、職員全体に周知し把握しています。 対応については、児童発達支援管理責任者の責任の下、的確な対応が行われるよう徹底しています。	今後も、継続して児童の状況の確認と的確な対応を行い、定期的な保護者への聞き取りとともに職員全体での対応方法に対する指導・理解の一致を図ってまいります。
44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○		現在、対象となる利用児童はいないため行っていませんが、アレルギーのある子どもについては、保護者様よりアレルギー調査票にて確認を行い、アレルギー一覧を作成し、職員全体で把握して対応を行います。	今後、対象児童が通所した場合は、それぞれのマニュアルを作成し、慎重な対応を行ってまいります。
45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している		○		ヒヤリハットは、些細なことでも起こることで気づき改善につながる大切なものと位置づけ、誰もが利用児童の安全のために事例集を作成しやすいうえに周知・作成しています。 作成された事例は、定期的な会議等で取り上げ話し合う機会を作り、危険予防に努めています。	今後も、危険回避・危険予防の事例として、継続して記録を重ね、事故防止に努めてまいります。
46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている		○		コロナ禍の為、外部研修は控えています。事業所内に定期的なマニュアルに沿った職員研修を行い、適切な対応が保たれるよう日々努めています。	今後も、職員同士の話し合い・対応の仕方等の研修機会を増やし、継続して虐待防止に努めてまいります。
47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している		○		契約書類に身体拘束についての記載があり、生命・身体保護のためにのみやむを得ず行う場合は保護者様の同意を得るようにしています。	身体拘束の必要性については随時検討を重ね、十分な協議・了承を頂いたうえで支援計画に記載するように致します。 また、その場合もできる限り早期に改善・解決できるように支援し、保護者様に丁寧な説明報告をいたします。